



Index

あったかサポートセンターのご案内	
地域医療連携	2
医療福祉相談	3
診療科案内 血液・化学療法内科	4
診療科案内 整形外科	4
市民健康セミナーを開催	5
クリスマスコンサートを開催	8
いい皮膚の日・糖尿病フェア開催	9
お薬トピックス	9
ナースの奮闘記	10
栄養管理室通信	10
開放型病院登録医紹介	7
あったかサポートセンターからのお知らせ	12

トピックス

医療連携・医療福祉相談の機能を統合 地域医療総合窓口

あったかサポートセンターの紹介

地域の医療機関と連携し、紹介患者様の受け入れから退院後の連携まで、患者様の治療がスムーズにできるよう、医療連携に関する事を行っています。

知っておきたい医療情報 市民健康セミナーを開催しました

血液・化学療法内科、整形外科のご紹介



公益財団法人 日本生命済生会付属

日生病院

●(公財)日本医療機能評価機構認定病院 Ver.6.0 ●開放型病院 ●二次救急医療機関(内科)
●臨床研修指定病院 ●急性期医療機関 ●大阪府がん診療拠点病院

あったかサポートセンターからのお知らせ

●ニッセイ糖尿病 ランチ&セミナー

患者様と楽しくランチをしながら、糖尿病についての懇話会をします。また、糖尿病に関する最近の話題について医師や管理栄養士が講演を行います。ぜひご参加ください。

日時：平成27年**1月30日(金)** 12:00~14:00
会場：日生病院 別館講堂 / 参加費：500円(昼食代)

講演内容 司会：日生病院院長 笠山 宗正

- 1 株式会社ファンデリーMFD事業部 管理栄養士 逸見 純子
「お家で実践!~宅配食を使った血糖コントロール」
- 2 糖尿病・内分泌センター部長 糖尿病患者会「錦会」顧問 住谷 哲
「糖尿病の最近の話題」

●第1回「ニッセイ認知症医療介護セミナー」開催 予約不要、参加費無料

今般、「認知症」がテレビやラジオでも話題にできます。当院でも、認知症の今後の展開や予防・治療法などについての講演をニッセイ基礎研究所との共催で行います。ぜひ、みなさんお誘いの上ご参加ください。



日時：平成27年**3月14日(土)** 14:00~15:30
会場：日生病院 別館講堂

講演内容 司会：日生病院院長 笠山 宗正

- 1 神経科・精神科部長 高橋 励
「認知症の予防と治療」
- 2 ニッセイ基礎研究所 生活研究部
准主任研究員 山梨 恵子
「高齢者の尊厳を支える
認知症介護サービス」

お問い合わせは あったかサポートセンターまで



【表紙写真】

日生稻荷神社、白玉神社(病院北側)

日生病院開設の折に、病客安全と病気平癒を祈願し、伏見稻荷大社からご神体をお請けし「日生稻荷大明神」として社殿を築き奉納したものです。新病院の竣工披露を終えた昭和57年には、旧病院屋上に鎮座していた「日生稻荷大明神」と土地の守り神「白玉大神」も新社殿を設け、遷座・奉納されました。以後は病院の守り神として、病院の無事安泰・病気平癒に祈りを捧げる神域となっています。

外来診療・受付時間

(再診の方は、必ず再診機に診察券を投入してください)

平日(月曜日~金曜日)			
受付時間	初診	午前 8:30~11:30	午後 13:00~15:30
	再診	7:30~11:30	12:00~15:30
診療時間		8:45~	13:30~

※初診の場合は、紹介状をお持ちください。紹介状がない場合は、保険外併用療養費(選定療養費)2,700円がかかります。
※診療科によっては、完全予約制や休診の日もあります。
詳しくは各診療科におたずねください。

休診日 土曜日、日・祝日、年末年始



当院では病院敷地内全面禁煙となっております。
ご来院の皆様には、ご理解とご協力の程よろしくお願い申し上げます。

交通アクセス

- 地下鉄：
中央線・千日前線
「阿波座駅」
下車西側「6号出口」「5号出口」
徒歩約3分
- 自動車：
阪神高速道路では、
「信濃橋」「汐見橋」
「西長堀」「阿波座」
「中之島西」
出入口が便利です。



公益財団法人 日本生命済生会付属

日生病院

(公財)日本医療機能評価機構認定病院



公益財団法人 日本生命済生会

総合健診クリニック
ニッセイ予防医学センター

(社)日本病院会 人間ドック学会 人間ドック・健診施設機能評価 認定施設

〒550-0012 大阪市西区立売堀6丁目3番8号

TEL 06-6543-3581 (代) FAX 06-6532-6482

http://www.nissay-hp.or.jp

◆人間ドック ◆各種健診

※月~土曜日(完全予約制)

TEL 06-6532-6437 (代) FAX 06-6532-6402

http://www.nissay-yobouigaku.jp



日生病院は
乳がんの早期発見・
検診・治療の大切さを伝える
ピンクリボン運動を
応援しています。

地域医療総合窓口あつたかサポートセンターは、患者様をあたたく迎え、安心して受診・療養継続を

事務員(8名)、看護師(2名)、医療ソーシャルワーカー(4名)が

たかサポートセンターは、していただくためのサポートをしています!

協働して、医療連携業務やさまざまな相談をお受けしています。

相談時間：月～金 8:30～17:00(土・日・祝日・年末年始を除く)



医療福祉相談

医療ソーシャルワーカーが相談をお受けします。

- 自宅での介護・療養のこと… 医療・介護サービスが受けたい、手すりをつけたい、車いすが欲しい…
- 医療費のこと… 高額療養費、医療費減免(無料低額診療)など
- いろいろな制度のこと… 身体障害者手帳、介護保険、特定医療(指定難病)、精神保健福祉手帳、障害年金など

ご存知ですか?

無料低額診療事業

当院では、社会福祉法第二種社会福祉事業に基づき、経済的理由によって必要な治療が制限されることのないよう、医療費の自己負担を軽減する事業を行っています。

ご利用できる方 経済的な理由で医療費の支払いに困っておられる方
例えば…失業して収入がない、医療費が高額で支払えない、生活保護の相談をしたが受けられなかった など

対象となる医療費 当院での医療費の自己負担分に限ります。
(院外処方による調剤薬局でのお支払い分は対象外です)

ご利用方法 医療ソーシャルワーカーとの個別面接にて、経済状況・生活状況等をお聞きいたします。
*経済状況を確認するために、収入のわかる書類の提出をお願いしております。
*当院にて一定の基準を設けており、面接を踏まえて判断させていただきます。

医療費の自己負担分が不要となる他に…



子育て世帯の医療費減免支援

- ☆子ども(乳幼児)医療証・ひとり親家庭医療証をお持ちの方(所得制限があります)
- 処方箋がない場合、会計待ちの必要がなくなります。
- 初診時の選定療養費(2,700円)が不要となります。
- 医療証をお持ちではない同居ご家族の自己負担も軽減されます。

その他の相談

お薬相談

薬剤師が薬についての相談をお受けします。

セカンドオピニオンの相談

ご希望の病院への受診予約をお取りします。

くらしとお金の相談

金融コンシェルジュ(第2、第4水曜日)
ファイナンシャルプランナー(外部委託)相談の予約をお取りします。

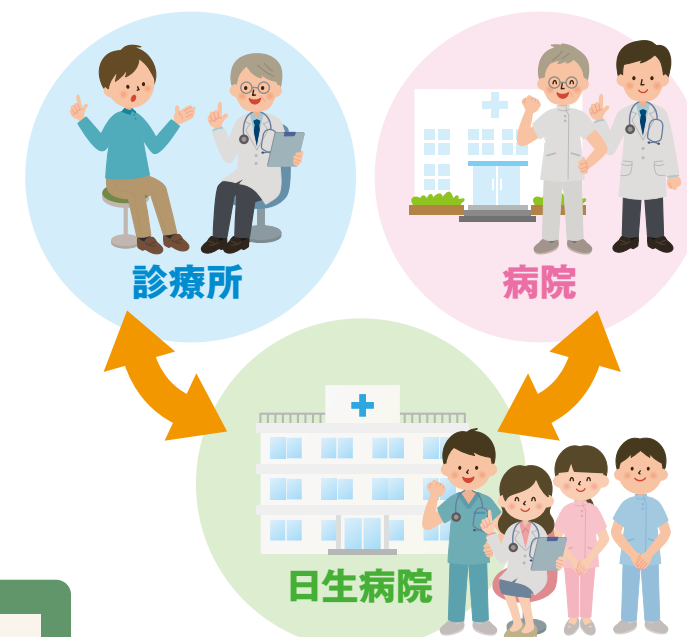


院内イベントやコンサートなど、患者様への情報発信もしています。お困りの事やご相談などは

地域医療連携

診療所や病院と連携し、スムーズに受診していただけるように努めています。

- かかりつけ医からの紹介による診療・検査・入院の受け入れ
- かかりつけ医への診察・検査・治療結果の報告
- お住まいの地域のクリニック・診療所のご紹介



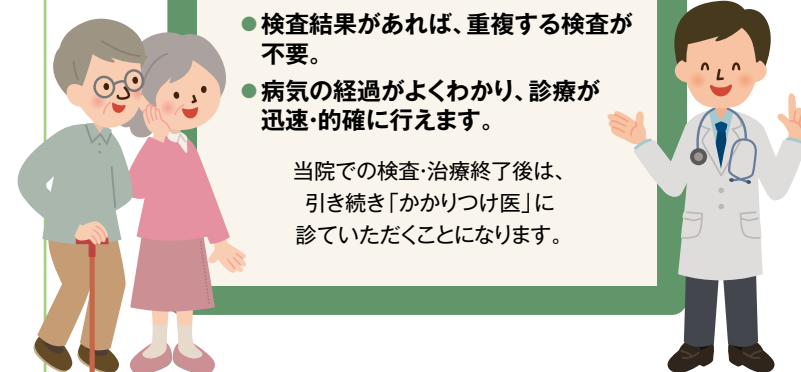
『紹介受診』をおすすめします

「かかりつけ医の紹介状」をお持ちいただくと、初診時の選定療養費は支払わなくて済みます。

他にも、下記のような利点があります。

- 事前に予約することが出来ます。
- 検査結果があれば、重複する検査が不要。
- 病気の経過がよくわかり、診療が迅速・的確に行えます。

当院での検査・治療終了後は、引き続き「かかりつけ医」に診ていただくことになります。



専門医療機関等と連携し、スムーズな治療・療養の継続に努めています。

- 当院で対応困難な治療の専門医療機関への受診手続き
- 脳梗塞発症後や骨折・手術後の回復期リハビリテーション病院へのご紹介
- 治療安定後の療養型病床を有する病院へのご紹介
- 訪問診療や訪問看護の導入の支援

地域の医療機関の先生方へ

あったかサポートセンターでは、医療機関の先生方から信頼・安心される日生病院を目指し職員が一丸となって取り組みを行っています。また、登録医の先生方とスムーズな連携を行い、患者様にとってより良い医療提供に努めていきます。

あったかサポートセンターにお問い合わせください。 ☎(06)6543-3581(代)

市民健康セミナー プログラム①

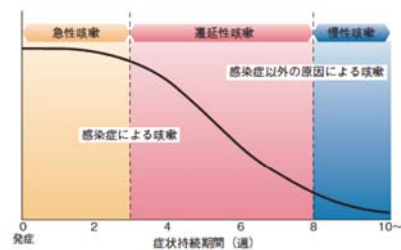
長引くせきと喘息

立花 功(副院長兼総合内科部長)



咳は気道の表面や、その周囲の平滑筋に分布する神経への刺激が、脳の咳中枢に伝わることで起こります。3週間以上続く咳を遷延性咳嗽、8週間以上続く咳を慢性咳嗽と定義します。より長引く咳ほど感染以外の原因が考えられ(図)、多いものとして喘息、アトピー咳嗽、副鼻腔気管支症候群、胃食道逆流症、COPD、降圧剤による咳があります。頻度は少ないですが、肺炎、肺がん、間質性肺炎、肺結核、肺塞栓症など重篤な呼吸器疾患でも咳は起こるので、2週間以上咳が長引く場合には日生病院など呼吸器科のあるところで検査を受けましょう。

長引く咳ほど感染が原因ではない



日本呼吸器学会 咳嗽に関するガイドライン第2版,2012

長引く咳の原因として多いのが気管支喘息です。咳はもちろん、重症では呼吸困難発作、ヒューヒュー、ゼーゼーといった喘鳴、苦しくて横になれないため座って呼吸をする起座呼吸、などの症状が特に夜間に出現します。最近ではより軽症の、喘鳴がなく咳症状のみが現れる咳喘息の患者さんが増えています。喘息は気道の狭窄と過敏性を特徴とし、気道に炎症が持続的に起こることで発症します。アレルギーの役割をになう好酸球という白血球が気管支など気道に増加し、慢性的な炎症を引き起こすのです。その発病・増悪には、遺伝的素因、アレルギー素因、アレルゲン、大気汚染、喫煙、食品・食品添加物、薬物、運動、気象、精神的ストレス、妊娠、肥満、アルコールなど多くの因子が考えられています。

喘息の治療は、こういった発病・増悪因子を避けることはもちろんですが、気道の慢性炎症をおさえ込む治療が大切です。この治療を怠ると気道構造の変化(リモデリング)が起きて、薬の効きにくくなる難治性喘息に移行してしまいます。治療薬はリリーバー(発作治療薬)とコントローラー(長期管理薬)とがあり、いずれもステロイド(副腎皮質ホルモン)と呼ばれる薬が治療の中心になります。ステロイドは体の中の炎症を抑えたり、体の免疫力を抑えたりする作用があります。注射や経口のステロイド薬には強い副作用がありますが、1990年代に入ってより副作用の少ない吸入ステロイド薬が長期に使用できるようになり、喘息によって亡くなる患者さんの数は減少してきています。高血圧の患者さんが降圧剤で血圧を下げて病状が安定するように、喘息の患者さんは吸入ステロイドなど抗炎症薬を持続的に使用することで、発作のない安定した状態を維持することが大切です。

日生病院では、定期的に患者様、地域住民のみなさまのお役にたつ医療情報の提供を行っています。日常生活の豆知識として活用し、早期発見・治療に役立てていただき、毎日を健康に楽しく過ごしましょう。

市民健康セミナーを開催しました

平成26年
12月6日(土)
14:00~15:30

プログラム

- ①「長引くせきと喘息」副院長兼総合内科部長 立花 功
- ②「こどもの病気に関する親の関わり方」小児科部長 中西 康詞
- ③「解熱剤の使用の注意(成人・小児)」薬剤師 牧 秀美

【会場】日生病院 別館講堂 【参加】参加費無料 予約不要
【司会】日生病院 院長 笠山 宗正



最新情報をご案内します

診療科案内

血液・化学療法内科

部長：中川 雅史



血液・化学療法内科は、白血球・赤血球・血小板の増加や減少などの異常、リンパ節や臓器のリンパ組織の腫れによる異常、あるいは血液に含まれる免疫グロブリンの異常などに代表される血液やリンパ組織の病気を全般的に診療しています。

特に、新しいお薬やその投与方法など進歩が著しい領域ではありますが、常に国際レベルのエビデンスに基づく治療を行うことを信条とし、保有する無菌室4床や簡易無菌装置4台を最大限に利用し、可能な限り治癒を目指した治療を行うことを目標にしています。さらに、自己末梢幹細胞移植を併用した大量化学療法という特殊な治療にも100例に達する十分な経験と実績を有しております。

長期に及ぶことの多い治療でも、入院期間をできるだけ短くし早期に外来通院に戻っていただき、より負担の少ない治療を入院と変わらず安全にしかも効果的に受けていただけるよう心がけています。

常勤スタッフ4名全員が血液内科専門医資格を持ち、月曜から金曜日いずれの診療日にも受診いただけます。もし、血液検査や画像検査などで血液疾患が疑われるとのことでしたら、当血液・化学療法内科を受診いただければと存じます。

整形外科は現在4名の医師により診療を行っており、得意分野は股関節・膝関節に対する手術治療です。変形性関節症やリウマチなどによる股関節や膝関節で痛みのために日常生活が思うようにならない方には人工関節の置換術を行います。当院では股関節、膝関節ともにMIS(最小侵襲手術)取り入れており、リハビリ室と連携し術後早期の機能回復を目指しています。MISでは手術の傷を最小限にするだけでなく、筋肉や腱への侵襲をできるだけ少なくし、翌日からの歩行を可能にし、人工関節では脱臼のリスクも減少しています。当院では最新の長寿命型人工股関節を患者さんの状態に応じて使用し、30年以上の耐用性を期待しています。また、MISでは出血量も少ないので基本的には術前に自己血貯血のため何回も受診して頂く必要はありませんし、輸血の可能性もほとんどありません。入院期間は最短10日間から1か月程度で患者様の能力に合わせて最適なリハビリ期間を設定しています。

また、骨折や股関節・膝以外の関節の痛みにも幅広く対応しており、もし当科で対応できないときには関連病院としてのメリットをいかして適切な関連施設に紹介させていただきます。

整形外科

部長：まつ い みのる
松井 稔



子供は生後4ヶ月までとその後とは大きく違います

4ヶ月までは母親の免疫を受け継いでおり、風邪などにかかりにくい反面、自分自身の免疫力が弱いので、発熱は重大な感染症である確率が高いといわれています。

- 髄膜炎、敗血症など生命に関わる重大感染症である可能性が高い
- RSウイルス、百日咳などによる感染も重症化しやすい
- 通常の風邪であることもあるが、見極めが難しい。

赤ちゃんの重症度(幼児でもこれらの症状には要注意)

言葉を話せる幼児の場合は症状を伝えることができますが、赤ちゃんはそれできません。右記のサインに注意してください。また、赤ちゃんがかかる事が多い重大疾患で頻度が高いものは、髄膜炎、敗血症、腸重積、百日咳、脱水などで、生後4ヶ月まではたとえ機嫌が良くても熱やそれ以外の症状でも受診をしましょう。

- ミルクを飲む量がいつもの半分以下
- 母乳の場合はすぐに飲むのをやめてしまう。もしくは飲まない。
- ぐったりしてだらっとしている。泣かない、もしくは泣きすぎる。
- いつも見ている親が「何か変、いつもと違う」と感じる

市民健康セミナー
プログラム③

解熱剤の使用の注意(成人・小児)

牧 秀美(薬剤師)



解熱剤は状況に応じて適切に使用しましょう。また、薬を使用したら副作用が現れないか観察をすることが大切です。発熱とは、身体の防御反応のひとつです。(病原体 ⇒ 炎症 ⇒ 発熱・痛み)また、解熱剤を使うタイミングとしては、脱水、食欲低下、体力消耗(子供なら不機嫌)、38.5℃を目安にし、頓服や市販薬が無効なら早めに受診しましょう。

こどものお薬の使い方について

1. 液体に混ぜて飲ませる

- ① スプーン又はスポイトを使用し液体と粉薬を混ぜる
- ② 舌の半分以上奥に入れ、飲み込ませる

2. 口腔内に塗りこむ

- ① 保護者の指を洗う
- ② 指を水で濡らす
- ③ 粉薬を指先につける
- ④ 頬の内側や上顎につける

3. 団子にして飲ませる

- ① 保護者の指を洗う
- ② 少量の液体を加え団子にする
- ③ 舌の半分以上奥に入れ、飲み込ませる



解熱剤使用上の注意点

(1) 解熱剤の主な副作用として

- NSAIDs…胃腸障害など
- アセトアミノフェン…大量使用の場合に肝障害など
- ビリン系薬剤…ビリン疹
- ※ アスピリン≠ビリン系
- 市販薬ではイソプロピルアンチピリンのみ
- ほとんどの解熱鎮痛剤…アスピリン喘息(まれです) ⇒ 安全に使えるのはアセトアミノフェンです。
- 低体温

(2) 小児に使用する解熱剤

アセトアミノフェンとイブプロフェン
NSAIDs やアスピリンを使用すると…ライ症候群、インフルエンザ脳症の危険性があります。

(3) 薬を使用した後の注意

アナフィラキシーショック、スティーブンス・ジョンソン症候群(SJS)、アスピリン喘息、ライ症候群など、薬の使用後、ほとんどの場合が数分~1時間以内に発症するので、早期発見のためにも経過観察を必ずしましょう。

市民健康セミナー
プログラム②

こどもの病気に関する親の関わり方

中西 康詞(小児科部長)



こどもの病気には、急性と慢性症状があり、その症状に合わせて対処しましょう。

生後5ヶ月以降の子供、急性の病気と症状

- 呼吸器系の病気… 風邪(鼻咽頭炎) 発熱、咳、鼻水(細)気管支炎 肺炎 咳、発熱
耳鼻科疾患(中耳炎、副鼻腔炎) 耳痛、発熱、鼻水
- 消化器系の病気… 胃腸炎(胃腸風邪) 下痢、嘔吐、食欲不振
- 泌尿系… 膀胱炎、腎盂腎炎、急性腎炎
- 神経系… けいれん、髄膜炎

発熱の時の子供への関わり方の原則

- 熱が高くても、機嫌が良い時は心配がないことが多い
- 逆に、熱がそれほどでなくても不機嫌なときは対策が必要
- 解熱剤の使用をためらわない。
- 室温は涼しいくらい。寒気がする時は布団をかける。
- 水分補給が最も大事
- 熱+他の症状があれば小児科受診が原則



解熱剤(座薬・経口)の効果

- 長所**
 - 機嫌が良くなり、水分、食事をとってくれ、結果的に治りがよくなる。
 - 発熱で辛い子供を楽にさせてあげる
 - 不機嫌で泣き叫ぶ子供を看病する親も楽になる
- 短所**
 - 小児に使われる薬剤のアセトアミノフェンは使いすぎると肝障害を起こす。(大量に長期間使った時のみ。)
 - 解熱剤で解熱し、再び上昇する時寒気で辛い

熱があると殺菌(ウィルス)作用があり、解熱剤の使用は治癒を遅らせるという科学的根拠はありません。子供の機嫌が悪ければ決められた方法、容量を守って積極的に使うべきです。

下痢嘔吐(急性の)の子供への関わり方

- 脱水を起こす可能性が高い。
- 電解質の喪失が大きい。
- 水分をできるだけ補充する。
- 可能なら、イオン飲料をのませる。(必須ではない。まず水分)
- 嫌がって飲んでくれない、飲めない時は迷わず小児科へ行く
- オシッコへ行く回数が目に見えて減ったら要注意。

下痢、嘔吐は脱水さえ起こさなければ心配はいりません。水分を飲めなければ点滴すれば大丈夫です。

咳

- 治しやすい咳… 喘息性(気管支収縮によって起こる咳)は気管支拡張剤(吸入、投薬)でかなり楽になる(原因を抑える)
 - 治せない咳… それ以外の咳は、一般的な咳止めしかない。(対症療法)強すぎる咳止めは麻薬性であり、あまり使わない
- 小児科受診した上で、部屋はやや加湿し、気温の変化は避ける。
咳止めは、もっとも咳が多い時間に合わせて飲ませるように心がけてください。

鼻水

アレルギー性の鼻水は抗アレルギー剤で少し効果があり、ウィルス感染(鼻風邪)による鼻水は、対症療法しか無い。抗アレルギー剤、分泌阻害剤のみだがそれほど効果はないです。

鼻汁吸引がもっとも効果的。鼻閉(鼻づまり)は温かいタオルで温めると効果的です。

Report 日生病院1階、外来ホールにて毎年好評の、下記のイベントを開催しました。たくさんのご参加有り難うございました。

❀ ニッセイいい皮膚の日

今年は皮膚医が高齢者の皮膚トラブルについて、病棟看護師が頭皮のケア、外来看護師がステロイド外用剤についての講演を行い、参加の方々は熱心に話を聞いていました。

日時：平成26年**11月12日(水)**
13:30~15:30

会場：日生病院
1F外来ホール
参加：参加費無料 予約不要

プログラム

- ミニコンサート
- 医師による講演会
「高齢者の皮膚トラブル」
- 看護師による講演会
「頭皮のケア」
「ステロイド外用剤の上手な使い方」

医療相談や
看護相談も
行いました



❀ ニッセイ糖尿病フェア ~糖尿病とがんの気になる関係~

糖尿病療養チームが各職種ごとにブースを設け、糖尿病の予防・治療に関する事を情報発信することを目的としてフェアを開催しています。

日時：平成26年**11月20日(木)・11月21日(金)**
11:30~13:30(両日とも)

会場：日生病院 1F外来ホール / 参加：参加費無料 予約不要

ブース内容

- 血糖値を測ってみよう!
- どんなお薬飲んでますか?
- 糖質ダイエットと市販食品のからくり?!
- 頸動脈エコー体験!動脈硬化を調べませんか?
- 座ってできる簡単体操教室
- 何でも医師に相談してみよう!



糖尿病をテーマに
各ブースを
出展しました

お薬トピックス

花粉症と薬 〜最近の治療薬〜

年も明け、まもなく花粉症の季節がやってきます。花粉症はアレルギーの一種です。原因となる花粉にはスギやヒノキなど種類も多く、早いと1月から飛び始めます。

近年、花粉症治療薬の種類も増えてきていて、薬局やドラッグストアでもよく市販薬を見かけます。これらの薬は花粉によるアレルギー反応を抑えて、症状（くしゃみ、鼻水、鼻詰まり、目のかゆみ）を和らげる作用があります。ただ個人差もありますが、薬により眠気を感じる場合がありますので、薬剤師からも自動車の運転などに対する注意を促しています。日中の仕事などに支障をきたすことを心配して、使うのをためらう方もおられるのではないのでしょうか。

最近、スギ花粉症の方に新たな花粉症治療薬が発売されました。なんと、薬自体がスギ花粉（ γ ）なのです。

1日1回、薬を舌の下に2分間入れたのち飲み込んで、身体にアレルギー反応を慣らしていきます。これにより花粉症の症状を抑える作用があります。残念ながら、花粉が飛ぶ前から治療を始めなければならぬので今シーズンは使えませんが、毎年スギ花粉によって苦しんでいる方は一度、医師・薬剤師に相談してみてもいかがでしょうか。



出典:ウィキメディア・コモンズ
ファイル:Cryptomeria japonica-Male flower.jpg
著作権者:ふうけ、ライセンス: cc 表示-継承

よしおか りょう
薬剤師：吉岡 亮

～職員有志による～ ニッセイあったか クリスマス コンサート

平成26年
12月19日(金)
16:00~16:45
★★★会場★★★
1階外来ホール

職員有志で結成したコーラスグループ「ビリーブ」を中心に、クリスマスコンサートを開催しました。コーラス隊は赤い帽子で統一し、サンタクロース、クリスマスツリーでステージを飾りました。今年にはベルサークル結成5年のメンバーも加わり、東山部長のピアノ演奏、佐伯先生のフルート演奏に合わせクリスマスソングを披露。一緒に歌ったり、写真を撮ったりと患者様に楽しんでいただきました。これからも職員一同、患者様に楽しんでいただけるコンサートを開催していきます。

ピアノ・フルートと コーラスで 音楽好きの職員有志による 素敵なクリスマスシンフォニーを お送りしました。

プログラム

- ★ハンドベル
- ★ピアノ演奏
 - ・雪が降る
 - ・トロイメライ(夢)
 - ・G線上のマリア
- ★コーラスI
 - ・ビリーブ
 - ・いのちの歌
 - ・冬景色
- ★フルート合奏とピアノ
 - ・無伴奏チェロ組曲第1番より(バッハ)
 - ・アヴェマリア(グノー-バッハ)
 - ・ハバネラ(ビゼー)
- ★コーラスII
 - ・ホワイトクリスマス
 - ・サンタが街にやってくる
 - ・アメージンググレイス
- ★ピアノ演奏・独唱
 - 映画音楽より 慕情(独唱)
- ★コーラスIII
 - ・もろびとこぞりて
 - ・きよこの夜

藤田外科胃腸科(西区)

ふじた むねゆき
藤田 宗行先生 標榜科 外科、胃腸科、内科、整形外科

当院を開業して25年、外科・胃腸科・在宅訪問診療を中心に、さらにかかりつけ医として「病気を診ずして、病人を診る」をモットーに診療して参りました。常に、地域の患者様にとりベストな選択を示すべく、病診、診療連携を行うように心がけております。

当院ではスタッフ一同「人と人との絆」を大切に、患者様に対しては同じ目線に立つことを定めています。今後とも微力ながら癒しの医療を目指して頑張っていく所存です。

〒550-0027
大阪府大阪市西区九条1-14-24
電話:06-6586-2866

休診日: 土曜日午後、日祝日
●外来受付時間・休診日は診療科目によって異なることがありますので、事前に必ず医院にご確認ください。
アクセス: 地下鉄中央線九条駅下車 1番出口より徒歩2分

		月	火	水	木	金	土	日
午前	9:00~12:00	○	○	○	○	○	○	△
午後	4:00~ 7:00	○	○	○	○	○	△	△



耳鼻咽喉科みやざきクリニック(西区)

みやざき ゆうこ
宮崎 裕子先生 標榜科 耳鼻咽喉科

平成26年5月より北堀江2丁目にて耳鼻咽喉科を開業しております。当院では、耳の病気(外中耳炎、難聴、めまい)鼻の病気(アレルギー鼻炎、副鼻腔炎、鼻出血)のどの病気(扁桃炎、咳、ホリープ等)を中心に診療しており、その他、中耳・咽喉頭ファイバー、聴力検査などの検査や迅速検査(インフルエンザ、アデノウイルス、溶連菌)、アレルギー等の血液検査も行っております。日帰り手術では鼓膜切開、魚の骨などの異物除去、花粉症のレーザー治療や難聴の方には補聴器外来、いびきの方には睡眠時無呼吸検査を行い、たばこをやめたい方には禁煙指導も行っております。

バリアフリーですので、ベビーカーや車いすの方もそのまま診察室までお入り頂けます。「地域の方々の身近なかかりつけ医」として日々診療して参りますので、何でもお気軽にご相談下さい。

〒550-0014
大阪市西区北堀江2-15-7
かがせビル1階
電話:06-6567-8781
<http://miyazakicl.net/>

休診日: 土曜日の午後、水曜日・日祝日
アクセス: 地下鉄鶴見緑地線西大橋下車
あみだ池筋となにわ筋の間、長堀通の南側

		月	火	水	木	金	土	日
午前	9:00~12:30	○	○	△	○	○	○	△
午後	3:00~ 5:30	○	○	△	○	○	△	△



開放型病院登録医紹介

Team Nissay

開放型病院登録医とは

病院の医師と連携しながら共同で患者様に最良の医療を提供するため、病院に登録していただいている医院、診療所の医師のことです。

日生病院では、365名の先生方に登録していただいています。
(平成26年12月末現在)

『開放型病院』は厚生労働大臣が定める基準を満たし、知事に届け出をして、承認を受けています。登録医と病院の医師が共同で診察・治療し、継続的なより質の高い医療を提供することを目的としています。



ナースの奮闘記

緩和ケアチームの一員として

私は、がん性疼痛看護認定看護師として7つの病棟に行き活動しています。現在、生涯でがんに罹患する確率は3人に1人と言われており、その80%近くの人が、痛みを経験されています。がんの痛みは体のつらさだけではなく、精神的・社会的にも大きな影響を及ぼし、生活の質を大きく低下させます。患者さんのところへ伺いお話を聞き、アセスメント、薬剤の使い方の指導、治療に関わるスタッフと疼痛緩和の方策を考えるのが、私の仕事です。ある直腸がんの患者さんは、臀部と下肢に痛みがあり座る事はずっと、眠る事さえできずに入院しました。すぐに医療用麻薬等を使って眠る事ができるようになりましたが、なかなか歩行する事は難しく、悔しい思いをされていました。その不安な気持ちをくみ取り、痛みがでない体の動かし方、薬の使い方を一緒に考えていくうち歩行器で歩行が可能となりました。ある日、「○○のライブに行きたい」と言われ、「楽しんでくる事ができました」と患者さんが笑顔で答えてくれました。

日生病院には緩和ケアチームがあり、私もその一員として多くの職種と協働し、患者さん自身がその人らしい生活を送れるよう支援していきます。

患者様の不安をくみ取り一緒に考えて、その人らしい生活を支えてまいります！



おやまご ちこ
4階東病棟: 小山佐知子

栄養管理室通信

おせち(御節)料理

管理栄養士 糖尿病療養指導士: 出口 暁子



おせち料理の始まりは、中国から伝わった節日行事の際に出された食事です。節日(節句)に作られる料理の中で、最も重要なのが正月であることから正月料理を指すようになったようです。縁起の良い食材が使用され、華やかに盛り付けられています。

当院でもお正月の三が日には、お重に縁起の良い料理を詰めてお出ししています。

新しい年の始まりに際し、縁起の良い物を召しあがっていただき、1日も早い回復を願っています。

栄養管理室

1月1日



1月2日



1月3日

